



証券コード:7840

**フランスベッドホールディングス株式会社  
平成25年3月期決算説明会**

**平成25年5月31日**

<http://www.francebed-hd.co.jp/>



FRANCEBED HOLDINGS

**I・平成25年3月期  
連結決算とセグメント別の概況**

**II・平成26年3月期 連結通期の業績見通し**

**メディカルサービス事業の業績見通し**

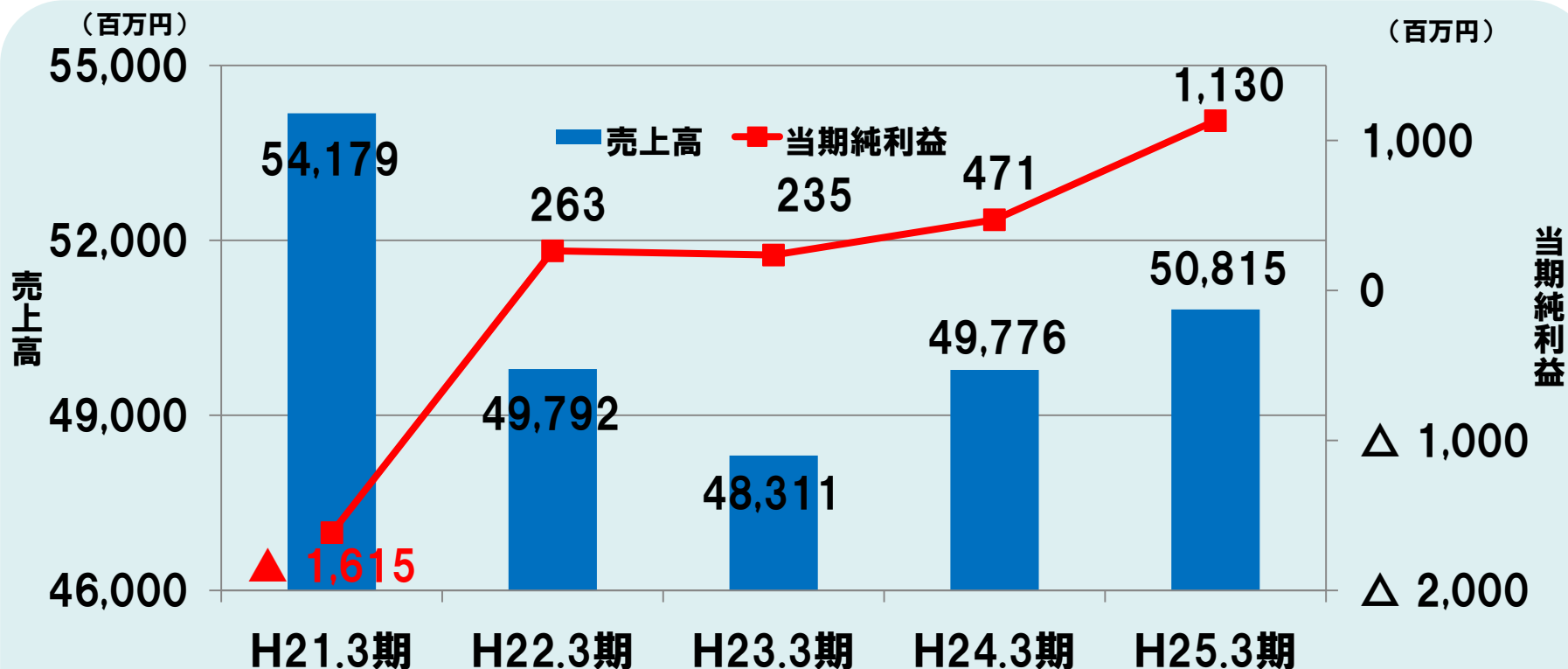
**インテリア健康事業の業績見通し**

**III・今後の主な取組みについて**



# I・平成25年3月期 連結決算とセグメント別の概況

# 平成25年3月期 連結決算のポイント



平成25年3月期 連結決算  
2期連続増収増益

# 平成25年3月期 連結決算の概況

- 売上高はメディカルサービス事業の伸長により増収
- 利益面は増収効果に加えて、原価率の低減により増益

(百万円)

	平成24年3月期 (H23.4~H24.3)		平成25年3月期 (H24.4~H25.3)				前年 同期比 増減率	当初 計画 達成率
	実績	構成比	当初 計画	構成比	実績	構成比		
売上高	49,776	100.0%	52,700	100.0%	50,815	100.0%	2.0%	96.4%
売上原価	27,652	55.5%	—	—	27,854	54.8%	△0.7P	—
売上総利益	22,123	44.4%	—	—	22,960	45.1%	3.7%	—
販管費	20,498	41.1%	—	—	20,917	41.1%	2.0%	—
営業利益	1,625	3.2%	2,320	4.4%	2,043	4.0%	25.6%	88.1%
営業外収益	201	0.4%	—	—	168	0.3%	△16.3%	—
営業外費用	233	0.4%	—	—	192	0.3%	△17.4%	—
経常利益	1,593	3.2%	2,250	4.2%	2,018	3.9%	26.6%	89.7%
特別利益	0	0.0%	—	—	526	1.0%	—	—
特別損失	211	0.4%	—	—	649	1.2%	207.8%	—
税引前利益	1,382	2.7%	—	—	1,894	3.7%	37.0%	—
税金費用等	910	1.8%	—	—	764	1.5%	△16.0%	—
当期純利益	471	0.9%	1,190	2.2%	1,130	2.2%	139.5%	95.0%

■ 1株当たり当期純利益 5.17円

# 平成25年3月期 セグメント別の決算概況

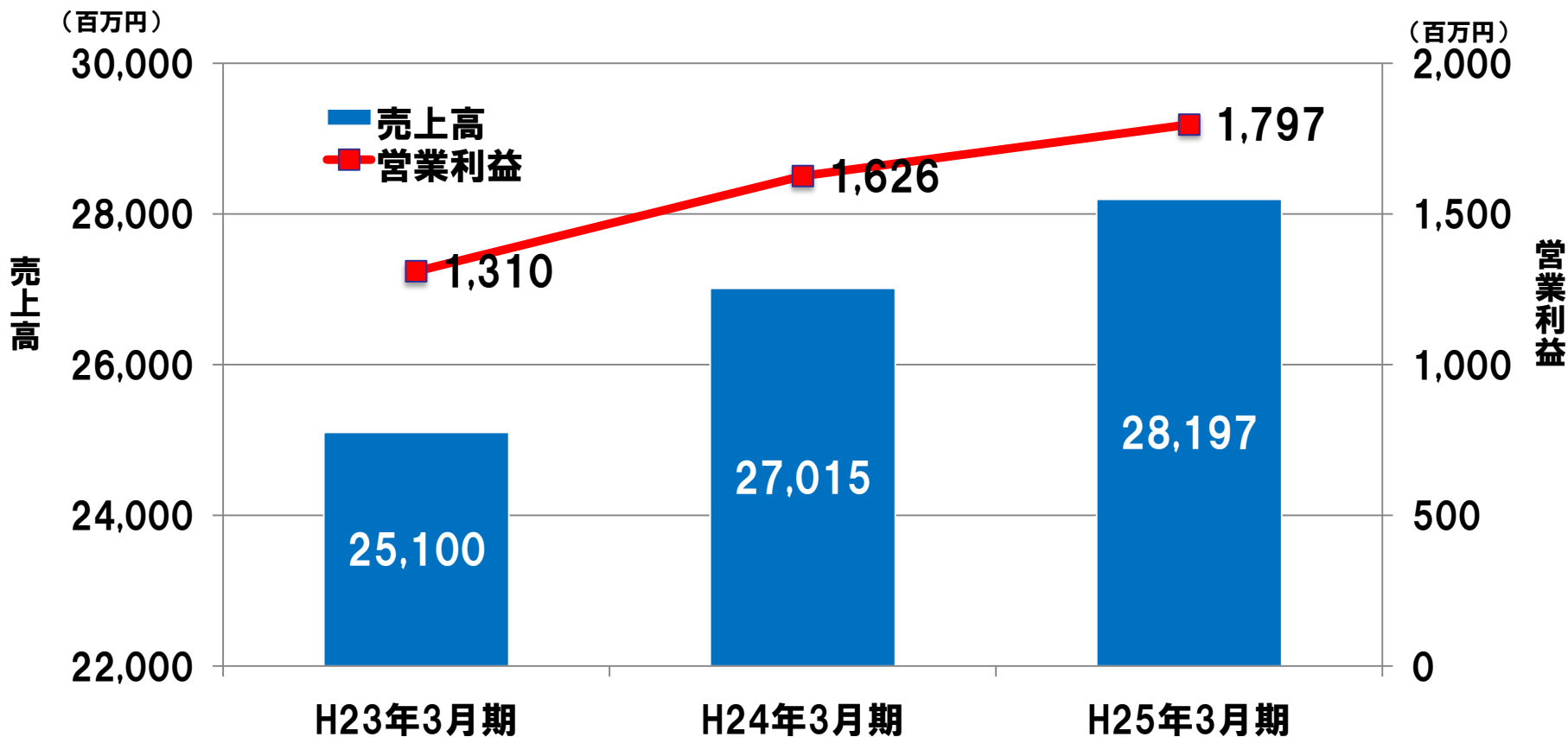
- メディカルサービス事業は増収増益
- インテリア健康事業は売上減収となるも黒字に転換

(百万円)

		平成24年3月期		平成25年3月期				前年 同期比 増減率	当初 計画 達成率
		実績	構成比	当初 計画	構成比	実績	構成比		
メディカル サービス事業	売上高	27,015	54.2%	28,920	54.9%	<b>28,197</b>	55.4%	4.3%	97.5%
	営業利益	1,626	—	1,860	—	<b>1,797</b>	—	10.4%	96.6%
インテリア 健康事業	売上高	19,077	38.3%	19,950	37.8%	<b>18,848</b>	37.0%	△1.2%	94.5%
	営業利益	△47	—	370	—	<b>186</b>	—	—	50.3%
その他	売上高	3,683	7.3%	3,830	7.3%	<b>3,770</b>	7.4%	2.3%	98.4%
	営業利益	10	—	60	—	<b>27</b>	—	150.9%	45.0%
調整額	売上高	—	—	—	—	<b>—</b>	—	—	—
	営業利益	35	—	30	—	<b>31</b>	—	—	—
合 計	売上高	49,776	100.0%	52,700	100.0%	<b>50,815</b>	100.0%	2.0%	96.4%
	営業利益	1,625	—	2,320	—	<b>2,043</b>	—	25.6%	88.1%

**売上高 対前年比 4.3%増収 281億97百万円**

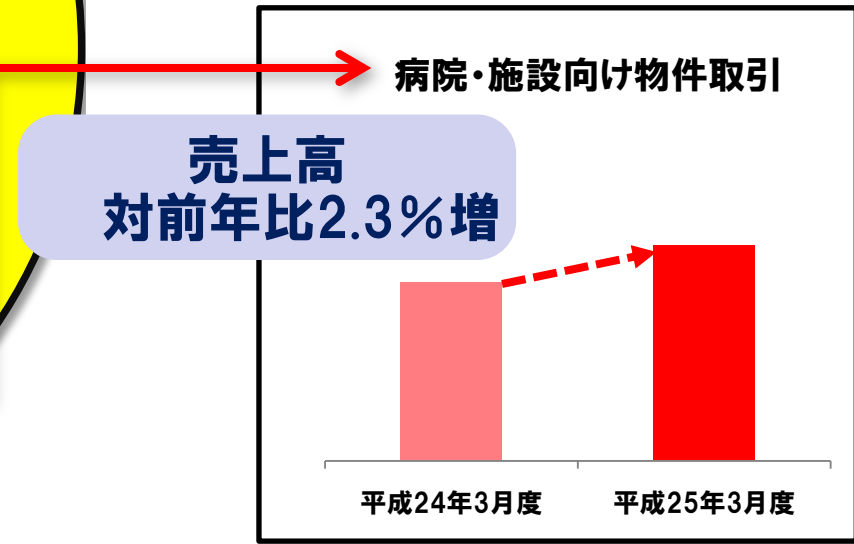
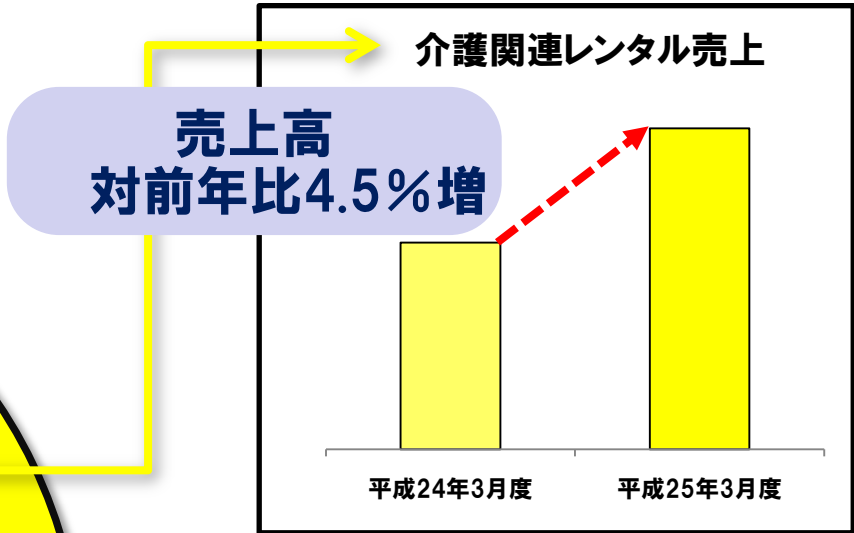
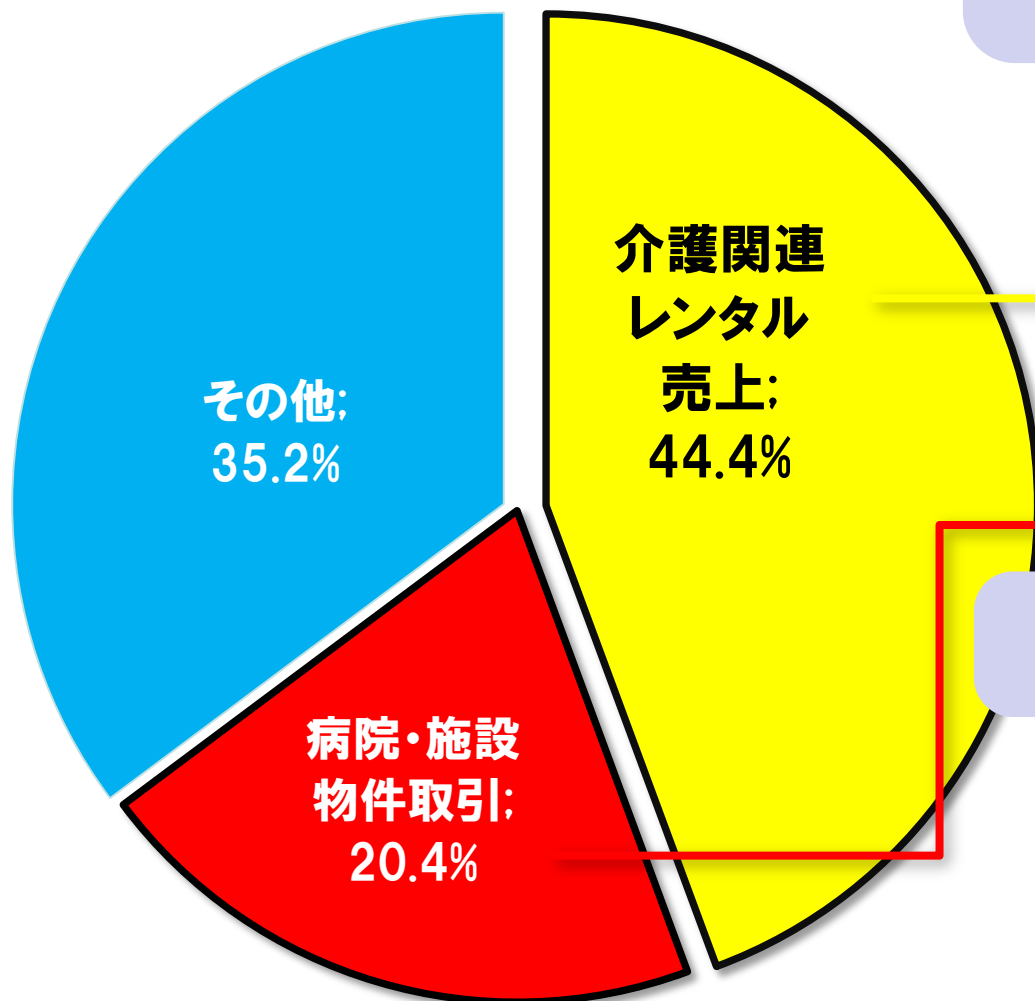
**営業利益 対前年比 10.4%増益 17億97百万円**



**主力の「介護関連レンタル」部門が順調に推移**

# メディカルサービス事業の「介護関連レンタル売上」と「病院・施設向け物件取引」の状況

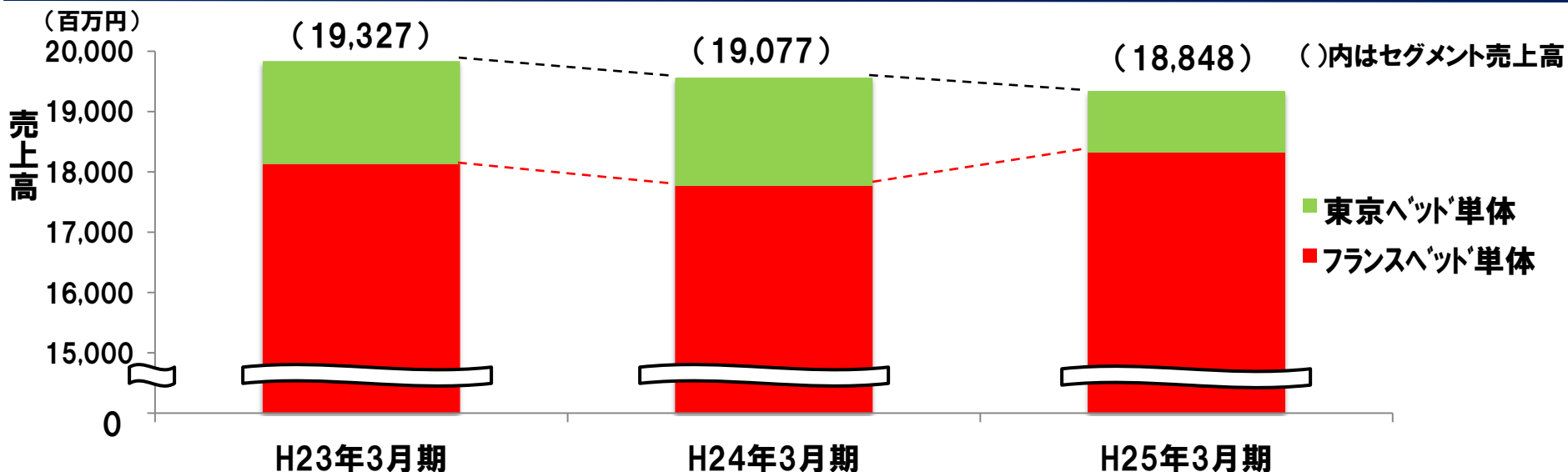
平成25年3月期  
メディカルサービス事業 売上高構成比





# インテリア健康事業 平成25年3月期実績について

営業損益は47百万円の赤字から2億33百万円改善

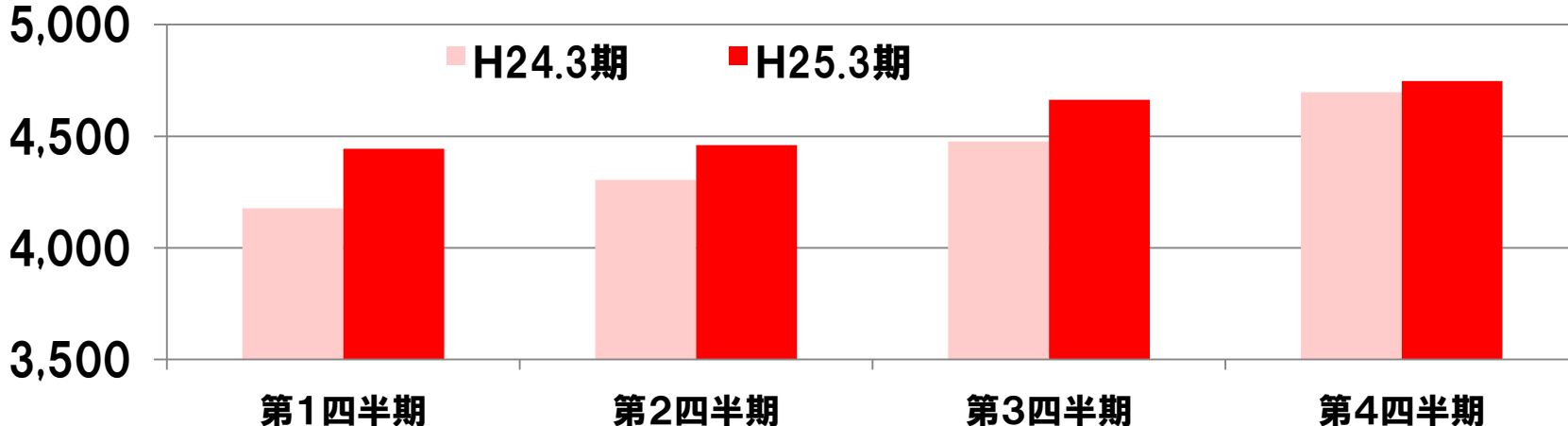


- ・セグメント売上高は子会社（東京ベッド）の工場火災の影響で微減。
- ・フランスベッド単体（インテリア部門）は増収に転じた。

# インテリア健康事業の現況について

## フランスベッド(株)単体インテリア健康事業部門 対前年比売上高推移

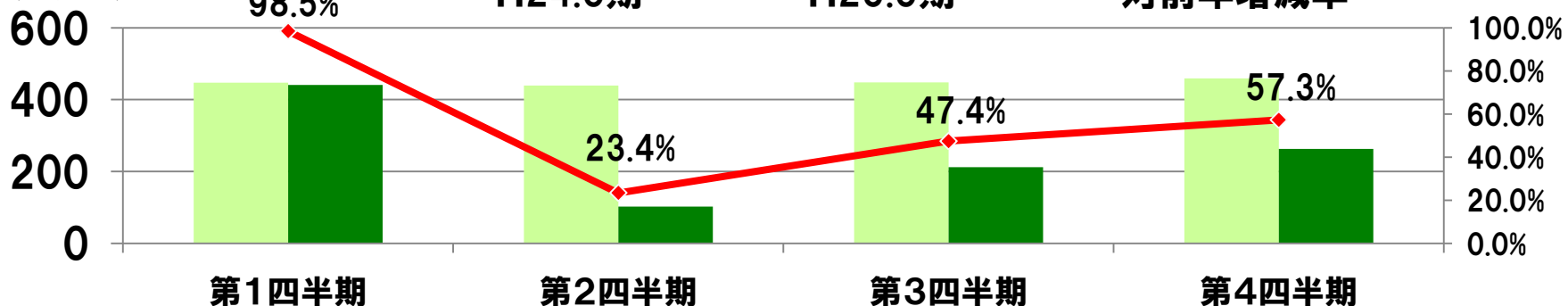
(百万円)



全ての四半期において売上高は前年を上回った。

## 東京ベッド(株)の対前年比売上高推移

(百万円)



7月に火災が発生し、第2四半期は売上が激減するも、その後は徐々に回復。

# 連結貸借対照表

(百万円)

		平成24年 3月末	構成比	平成25年 3月末	構成比	増減額
資産の部	流動資産	33,554	56.3%	<b>34,260</b>	56.2%	705
	現金及び預金	7,558	12.7%	<b>7,084</b>	11.6%	△473
	受取手形及び売掛金	11,059	18.6%	<b>11,083</b>	18.2%	23
	有価証券	5,498	9.2%	<b>5,998</b>	9.8%	500
	たな卸資産	7,511	12.6%	<b>7,725</b>	12.7%	213
	その他	1,927	3.2%	<b>2,368</b>	3.9%	441
	固定資産	26,071	43.7%	<b>26,747</b>	43.8%	676
	有形固定資産	16,134	27.0%	<b>15,705</b>	25.7%	△429
	無形固定資産	1,129	1.9%	<b>990</b>	1.6%	△138
	投資その他の資産	8,807	14.8%	<b>10,052</b>	16.5%	1,244
資産合計	59,651	100.0%	<b>61,021</b>	100.0%	1,370	
負債の部	流動負債	13,895	23.3%	<b>17,568</b>	28.8%	3,673
	支払手形及び買掛金	4,435	7.4%	<b>3,806</b>	6.2%	△629
	短期借入金 ※1	2,125	3.6%	<b>4,800</b>	7.9%	2,675
	固定負債	9,747	16.3%	<b>7,244</b>	11.9%	△2,502
	長期借入金 ※2	5,150	8.6%	<b>2,400</b>	3.9%	△2,750
負債合計	23,643	39.6%	<b>24,813</b>	40.7%	1,170	
純資産の部	株主資本	36,039	60.4%	<b>36,089</b>	59.1%	50
	その他の包括利益累計額	△31	△0.0%	<b>118</b>	0.2%	150
	純資産合計	36,007	60.3%	<b>36,208</b>	59.3%	200
	負債及び純資産合計	59,651	100.0%	<b>61,021</b>	100.0%	1,370

## 連結キャッシュ・フロー(CF)の状況

(百万円)

	営業活動によるCF	投資活動によるCF	財務活動によるCF	現金及び現金同等物増減額	現金及び現金同等物期末残高
平成24年3月期	4,323	△5,030	△2,717	△3,427	9,957
平成25年3月期	5,042	△2,022	△1,407	1,626	11,584

### 連結CFの状況

現金及び現金同等物残高が前期末と比較して1,626百万円増加。

# 設備投資について

(百万円)

		平成24年3月期 通期実績	平成25年3月期 通期実績	平成26年3月期 通期計画
設 備 投 資 額	レンタル資産	2,544	2,477	2,660
	工場生産設備	268	299	510
	リネン工場設備	11	186	10
	ソフトウェアの取得	101	223	230
	倉庫・事務所新設(大阪府堺市)	—	—	710
	倉庫増設(三重県津市)	—	—	260
	その他	294	75	20
	合 計	3,218	3,260	4,400
減価償却費		3,735	3,684	3,600

## 主な設備投資実績および計画

### 平成25年3月期実績

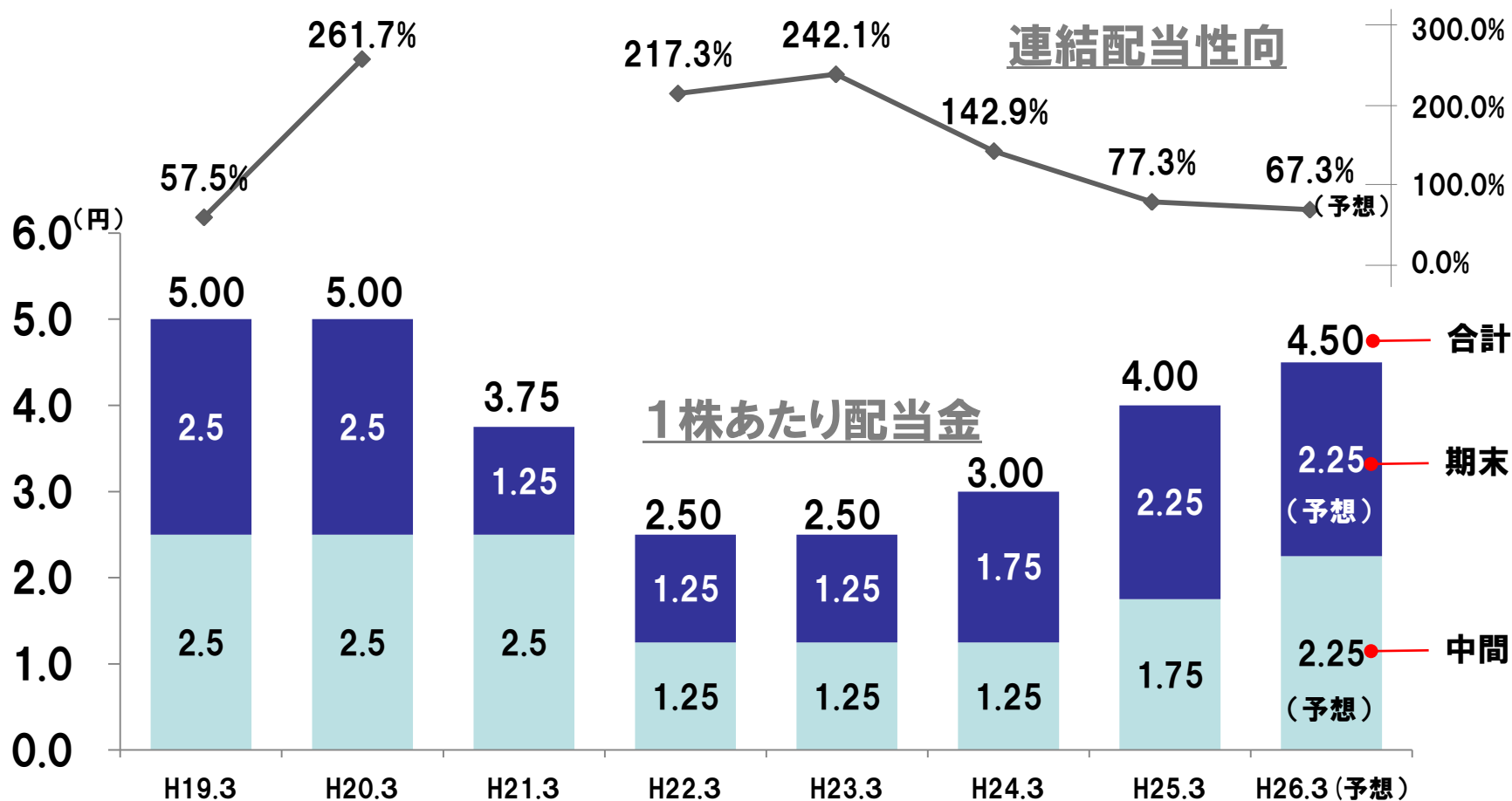
■ レンタル資産:2,477百万円(メディカルサービス事業)(平成24年3月期比△67百万円)

### 平成26年3月期通期計画

■ レンタル資産:2,660百万円(メディカルサービス事業)(前年同期比+183百万円)

# 配当について

## 1株あたり配当金と連結配当性向の推移



**安定的な配当を継続**

※平成21年3月期は連結当期純利益が▲16億15百万円でした。



## II・平成26年3月期 連結通期の業績見通し

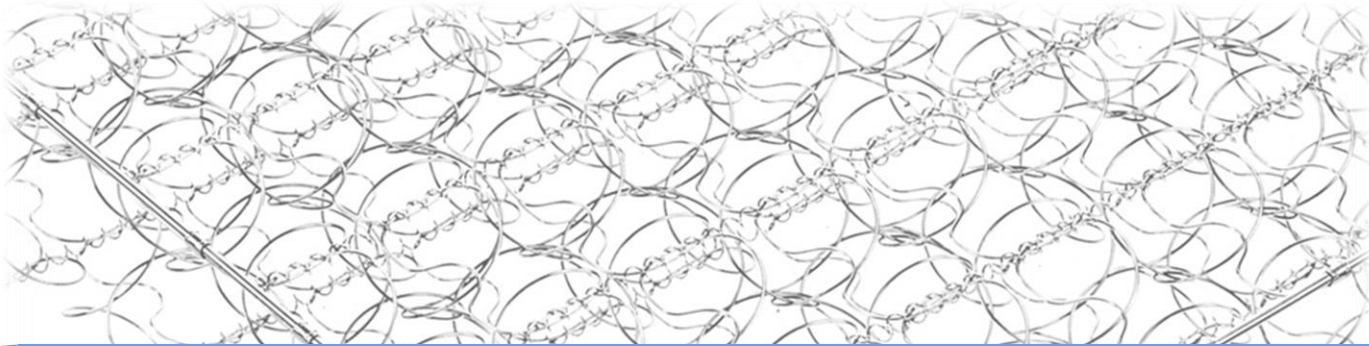
# 平成26年3月期 連結通期業績見通し

(百万円)

	平成25年 3月期 〔実績〕 (H24.4~H25.3)	平成26年 3月期 〔計画値〕 (H25.4~H26.3)	前年比 増減額	前年比 増減率
売上高	50,815	53,600	2,785	5.5%
営業利益	2,043	2,800	757	37.1%
経常利益	2,018	2,750	732	36.3%
当期純利益	1,130	1,460	330	29.2%

		平成25年 3月期〔実績〕 (H24.4~H25.3)	平成26年 3月期〔計画値〕 (H25.4~H26.3)	前年比 増減額	前年比 増減率
メディカルサービス事業	売上高	28,197	29,400	1,203	4.3%
	営業利益	1,797	2,250	453	25.2%
インテリア健康事業	売上高	18,848	20,400	1,552	8.2%
	営業利益	186	480	294	158.0%
その他	売上高	3,770	3,800	30	0.8%
	営業利益	27	50	23	85.2%
消去または全社	売上高	-	-	-	-
	営業利益	31	20	△11	-
合 計	売上高	50,815	53,600	2,785	5.5%
	営業利益	2,043	2,800	757	37.1%





## メディカルサービス事業の業績見通し

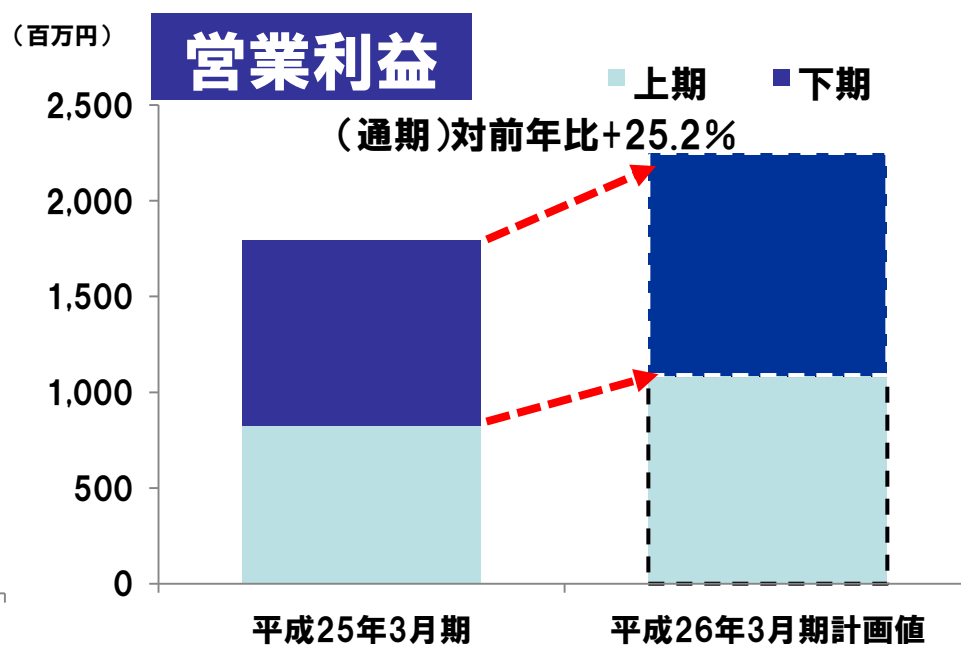
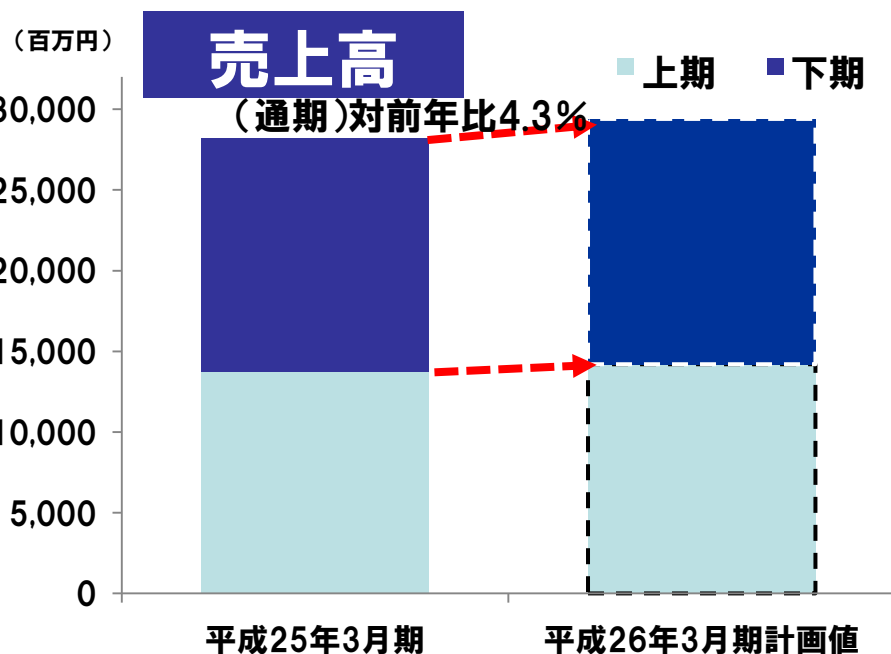


## ① 介護関連レンタルのシェアを拡大

- ・ 上期3ヶ所に営業所を出店予定
- ・ 軽度者顧客獲得に注力

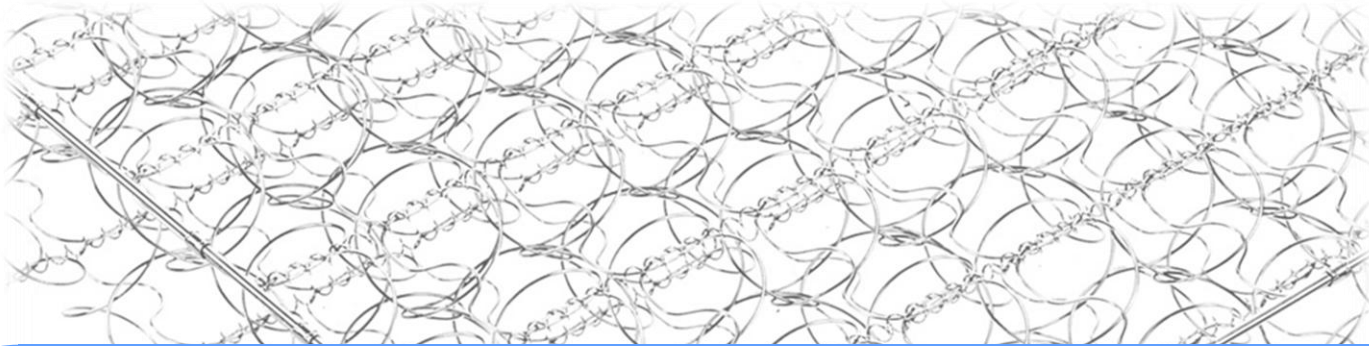
## ② 病院・施設向け物件取引を拡大

- ・ 新商品を用いた、提案型営業を重点的に実施
- ・ 他社対抗大型案件へ注力



平成26年3月期計画

**売上高: 294億円** (対前年4.3%増) **営業利益: 22億5千万円** (対前年25.2%増)



## インテリア健康事業の業績見通し

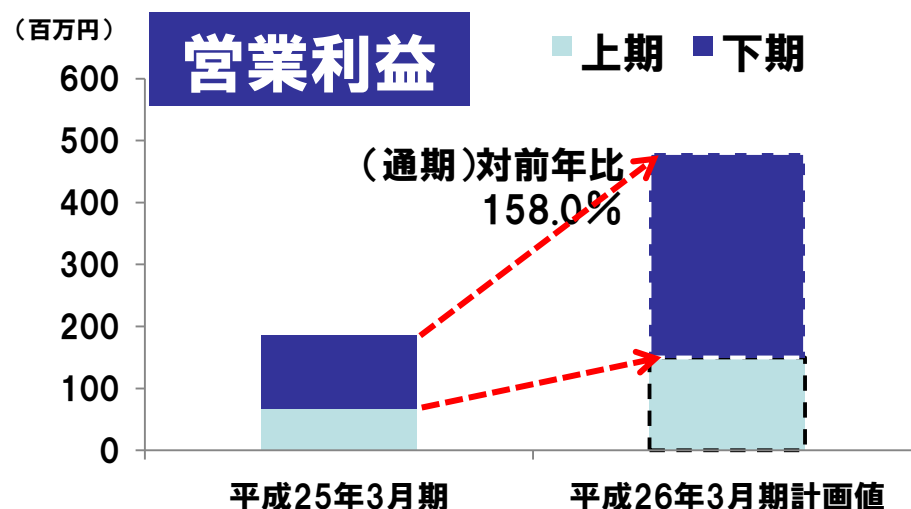
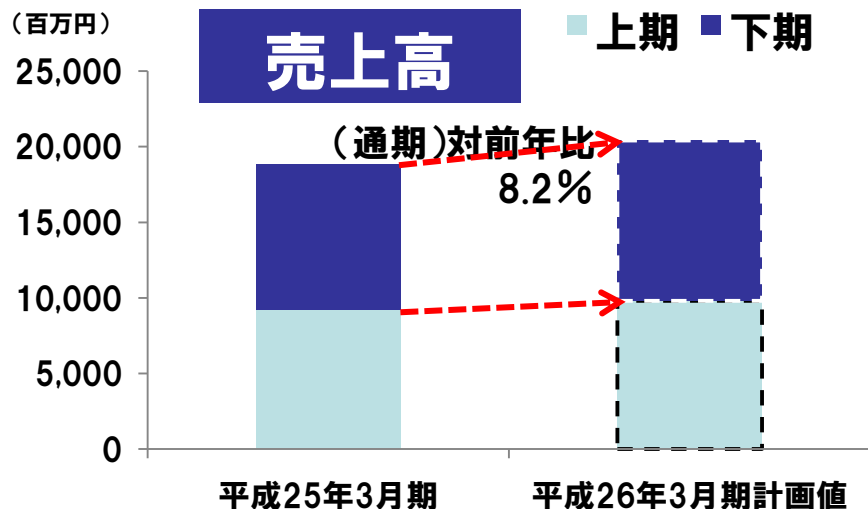


## ①販売単価アップによる売上と利益の拡大

- ・円安・株高による高額品に対する消費者の支出拡大
- ・家具店等が調達先を中国から日本に戻す動きが加速  
⇒引き続き高機能・高付加価値商品を拡販していく。

## ②高齢者向け商品(リハテックブランド商品)の売場拡大

- ・少子高齢化によって中期的には家具市場は縮小  
⇒介護保険に依存しない高齢者向け商品の売り場を開拓する。(家具店・異業種)



平成26年3月期計画

売上高: 204億円(対前年8.2%増) 営業利益: 4億8千万円(対前年158.0%増)

### III・今後の主な取組みについて

シニアマーケットへの取組み

当社のビジネスモデルについて

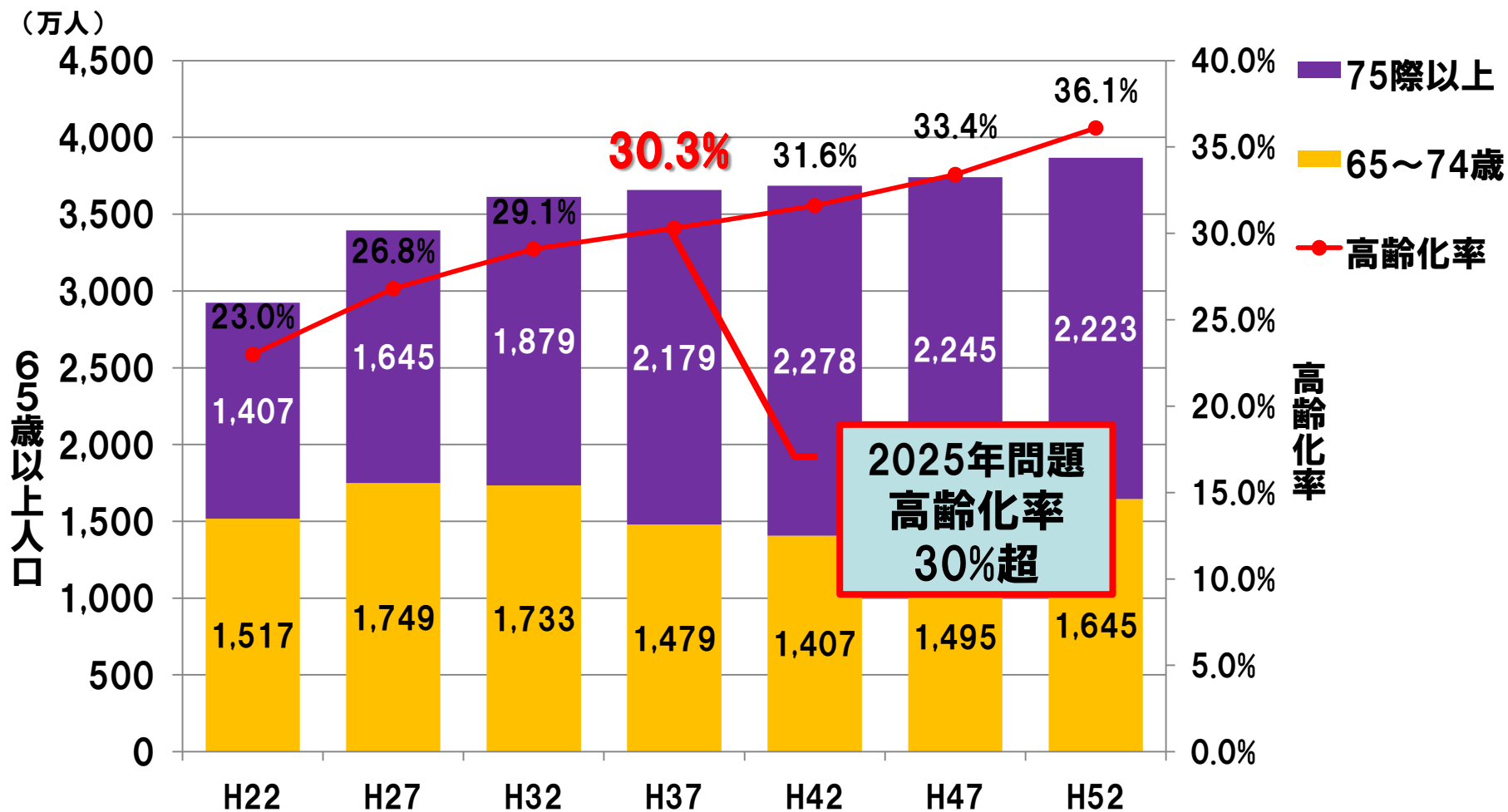
新規販売チャネルとの取組みについて

成長に向けての新商品のご紹介

## 今後の主な取り組み

シニアマーケットへの  
商品開発・サービスの提供と  
新規チャネルの開拓

日本の総人口は今後減少するとともに、平成37(2025)年には高齢化率が30%を突破する見込み



※総務省「人口推計月報」(平成22年4月)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」を参照。



# シルバービジネスの拡大へ

		マーケット/ターゲット	当社グループの 商品/サービス	
在宅・施設・病院	シニア ビジネス	約3,000万人 (65歳以上人口)	インテリア商材 ベッド・健康機器など 販売	
	介護保険 ビジネス	介護 予防	元気な高齢者 約2,500万人 (アクティブシニア)	インテリア商材 ベッド・健康機器など 販売
		介護	軽度者 約270万人 (要支援1・2～要介護1)	介護福祉用具 軽度者向け施設 レンタル・販売
			中重度者 約290万人 (要介護2～5)	病院・施設向け商材 介護福祉用具 デイサービス レンタル・販売
医療 リハビリ ビジネス	約12,000施設 (特養・老健・サ高住等)	医療機器 リハビリ用商材など レンタル・販売		
		約6万5千床 (回復期リハビリ病棟)	医療機器 リハビリ用商材など レンタル・販売	

プレオックス

“人にやさしい”  
モノづくりから生まれた  
新ブランド  
リハテック  
**Reha tech**

電動アシスト三輪自転車  
電動車いす P320  
「ちよびばる」  
介助式電動車いす SP40  
ハンドル型電動車いす S141  
リフトアップチェア 400  
自動ブレーキ付車いす  
「セーフティオレンジ」  
移動車いす  
「サイドウェイ」  
おしゃべり Pad/Pen

全てのシニアの方々に、  
よりアクティブになって  
いただくための商品 &  
サービスを展開

リハビリテック  
「プロファンD」

※厚生労働省・総務省 資料(平成23年6月度発表)  
独立行政法人福祉医療機構 WAM NET 資料より(平成23年10月末度発表)  
一般財団法人リハビリテーション病棟協会(平成25年4月末現在)



メディカルサービス事業

インテリア健康事業

両事業が持つ商品・サービスの開発力と販路を活用

高齢社会に対応した新たな販売形態・販売チャネルの開拓



高齢社会で本当に必要とされる商品・サービスを提供

## 高齢社会に対応した新規販売チャネルの開拓

- ・ドラッグストア業界
- ・医療・福祉用品卸業
- ・鉄道業界
- ・家電業界
- ・ホームセンター業界
- ・量販業界
- ・リネン会社
- ・通販業者
- ・地域密着型百貨店
- ・国営施設  
など……

人  
に  
や  
さ  
し  
い  
サ  
ー  
ビ  
ス  
の  
提  
案



シニアビジネスの拠点へ

販売に注力



# 新規販売チャネルとの取り組み(具体的例)

## アクティブシニア向けの新しい売り場を提案

悠悠プラチナコーナー

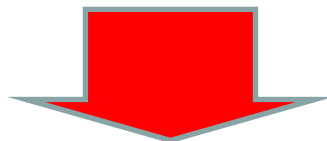
現在18店舗展開中



**在宅(介護関連レンタル)は継続して注力**

**更に**

**病院・施設部門の販売力強化**



**他に無い、真似の出来ない商品で  
他社商品と差別化**

**新たな売上・利益を獲得**



## 病院施設・在宅向け商品

ベッドを低くすることにより転落時の衝撃を軽減  
超々低床フロアーベッド



### ◇ 商品特徴

- ・病院施設や在宅介護への提供。
- ・ボトム高さ 11cm (50cmストローク)。
- ・頭側、脚側からの介護がし易い様にHFB着脱式
- ・垂直昇降なので、壁との距離が必要ありません。
- ・ノックダウン構造。背上げ75度脚上げ35度。



### ◇ 展開時期

病院施設向け：発売中

在宅向け：2013年10月予定



販売



就寝時には床レベルまで下げることにより、サイドレールを取付けなくてすむ上、万が一転落しても安心です。

## 在宅・福祉施設向け商品



### いびき軽減マットと離床センサー

#### ◇商品コンセプト

体動センサーを使用して“いびき”を検出し、マットに内蔵したエアバッグを膨らませ体を傾け、いびきを軽減。睡眠状況は、内臓のSDカードに記録され、睡眠解析が可能。  
また、当センサーを利用し、認知症の方がベッドから離床した時に無線方式により受信チャイムの音で知らせる離床センサーとしても活用。



#### ◇展開時期

2013年7月予定



販売

## 病院・施設向け商品

24時間、安全を見守るセンサ付き介護ベッド

### 見守りケアシステム M1

#### ◇商品コンセプト

医療・福祉施設に入院や  
入所されている方々の安全と  
そのご家族の安心はもとより、  
看護や介護されている方々の  
負担軽減にもなる見守りシステム

#### ◇展開時期

2013年2月発売

**販売**

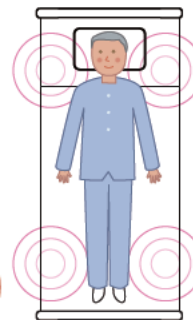


動き出しを検知!

起上がりを検知!

端座位を検知!

離床を検知!



## 病院施設向け商品

### 銅合金を利用した院内感染対策商品

#### ◇ 商品コンセプト

- ・銅及び銅合金に殺菌力があることを米国環境保護庁（EPA）が認めた。 ※2008年3月
- ・国際銅協会及び日本銅センターでは、抗菌作用がある銅及び銅合金（抗菌銅）に対して世界共通の認証ロゴマーク「CU+」を発行。
- ・当社は素材メーカーと共同で「CU+」素材を使った院内感染対策用のベッド及び周辺用具の開発を進めており、既に試作品が完成し、現在量産化を目指している。

#### ◇ 展開アイテム

ベッド、サイドテーブル、ストレッチャー、病床周りの繊維製品等

#### ◇ 展開時期

2013年10月予定





在宅・病院・福祉施設向け商品



## スライドマットレス (仮称)

### ◇ 商品特徴

2枚構造のマットレスが、リクライニングベッドや、電動介護ベッドで、背上げ動作時にスライドすることで腹部の圧迫感を軽減します。



### ◇ 展開時期

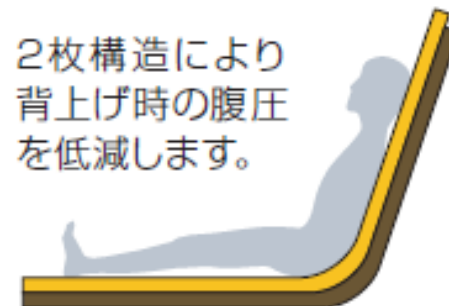
2013年 10月予定



**販売**



2枚構造により  
背上げ時の腹圧  
を低減します。



通 販 業 者  
介 護 保 険 軽 度 者 向 け 商 品

医療サービス事業  
セグメント

## リハテック *Reha tech* “光る杖”

### ◇商品コンセプト

- ・ 暗闇でも安心して歩行ができる杖
- ・ また徘徊した場合にも発見しやすい
- ・ 闇を照らしながら歩行可能
- ・ グリップ部は高級木製仕様

### ◇ 展開時期

2013年 秋発売予定



販売

## 高機能・高付加価値商品



## お掃除ロボット対応 ダイニングシリーズ

### ◇商品概要

お掃除ロボット対応のダイニングセット。

3シリーズ展開予定

ダイニングチェアは特許申請中で他社に真似されない商品

販売





# 質疑応答

**（問合せ先）**

総務室長 原田正裕 Email: ir@francebed-hd.co.jp

広報課長 黒須和伸 同上

**（将来見通しに関する注意事項）**

本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまふ可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。

上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。

また、要因はこれらに限定されるわけではありません。

- 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
- 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
- 為替相場の変動
- 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M & Aなどの事業展開
- 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化
- 原価低減や設備投資を計画通り実施する弊社の能力
- 新製品を開発し市場へ投入する弊社の能力